

市報

とす

No.673
11.1
平成2年

主な内容

- イベント楽しむ人・人・人……2
- ブロンズ像「偲」完成……4
- 「3ない運動」推進月間……5
- 即位礼・11月12日(月)は休み……6
- 保健カレンダー……7
- 国際交流フォーラムイン鳥栖……8



焼き上がりが楽しみ
婦人学級で陶芸教室

中央公民館の主催で開かれている中央婦人学級。10月12日の陶芸教室では湯飲み作りをしました。粘土をひも状にのばし、積み重ねて形を作っていく「ひもづくり」を実習。ろくろを回し、ヘラで削って形を整えていきます。慣れない手つきで一生懸命作った湯飲み——焼き上がりが楽しみです。



開かれた第3回全国健康福祉祭のグ
ラウンドゴルフ大会で優勝した田代
大官町の内橋久さんが炬火を手に入
場し点火、同時に鳩50羽と花の種子
をつけた風船500個が空高く舞い上
がり、ムードを盛り上げました。最
後は鳥栖体操クラブの江頭美奈子さ
んの指導で全員でラジオ体操を行っ
ました。

式典終了と同時に、鳥栖地区リズ
ムダンスクラブ250人が集団演技「祈
り」を披露。また、市民球場でも
園児1,200人による集団演技が行わ
れてオープニングを飾り、会場一帯

第6回市民健康福祉まつり イベント楽しむ人々

「きずこう健康！つなごう世代/
ひらこう未来！」をテーマに、第6
回市民健康福祉まつりが10月21日に
市民公園で開かれました。ズラリと
テントが立ち並んだ会場には、これ
までで最高 of 1万2,000人が訪れ、盛
りだくさんなイベントで健康づくり
や福祉への関心を高めました。

多目的広場で行われた総開会式
では、わんぱく手話の会の大野新吾
さんが手話通訳をするなか、国民健
康保険健康家庭や小学生習字コンク

魚のつかみどりは今年も大にぎわい



ではいろいろな催
しがスタート。健
康赤ちゃん写真展
や魚のつかみどり、
むかしのおもちや
実演、手話講習会、
ふわふわパンダな
どの人気コーナー
をはじめ各テント

ール入賞者の表彰、今泉町の松隈新
太郎さん一家による三代健康福祉
宣言が行われ、このほど滋賀県で

の前には長蛇の列が続き、過去最高
のにぎわいをみせました。

また、鳥栖西中学校で行われた町

●小学生健康づくり習字コンク ル入賞者(応募一千五百八十六点)



習字コンクール入賞者の表彰

【一年生】金賞 高木智子(旭小)
▽銀賞 平川裕子、江崎真由美(旭
小) ▽銅賞 渡邊有紀(麓小) 原哲
信、河合仁志(旭小) 【二年生】金
賞 廣松知美(旭小) ▽銀賞 緒方
美希、豊増美奈子(旭小) ▽銅賞
赤司尚江、寺尾聡、古澤奈穂(旭小)
【三年生】金賞 山口のみ子(旭小)
▽銀賞 高木嘉大、江崎裕美(旭小)
▽銅賞 原孝平、広尾悦子、田中絵
里香(旭小) 【四年生】金賞 大塚
歩(旭小) ▽銀賞 吉戒崇、四ヶ所
涼子(旭小) ▽銅賞 岡本佳子、中
村紘子(鳥栖北小) 古澤智枝美(鳥
栖小) 【五年生】金賞 陣内佳子(鳥
栖北小) ▽銀賞 大塚綾子、足立奈
津子(鳥栖北小) ▽銅賞 松雪広美、
国松秀子(田代小) 高取温子(麓小)
【六年生】金賞 牛嶋美貴(鳥栖小)
▽銀賞 西山真知子(鳥栖北小) 池
尻朋史(旭小) ▽銅賞 森崎愛子(鳥
栖小) 上野祐佳(旭小) 安田麻理子
(鳥栖北小)



区対抗ミニバレーボール、ソフトボールの両大会には、各地区代表12チームが参加、いずれも曽根崎町チームが優勝しました。

園児1,200人による集団演技

各テントの前は市民でこったがえし



●国民健康保険健康家庭表彰世帯 (百八十九世帯、敬称略)

表彰されたのは過去三年以上(特別表彰)または過去一、二年間(普通表彰)、世帯全員が健康で保険の給付を受けず、しかも国民健康保険税を完納されているみなさんです(氏名は世帯主)。なお、普通表彰は世帯の人数により、一級から三級までに分かれていきます。今回は一級に該当する世帯はありませんでした。

◇特別表彰(二十五世帯)◇

【本町】水田秀子【今泉町】緒方ヒサエ、和田佳津子【真木町】井上哲夫【東町】松隈千代子【古野町】上島頼、権藤富士子、古賀富江【土井町】宮原登美夫【宿町】原敬一【田代外町】福永昌子【永吉町】権藤スマ子【今町】石田ハルエ、鹿毛保幸【神辺町】石井マスエ【加藤田町】篠原オサエ【曾根崎町】野下亘【姫方町】大神正俊【蔵上町】飯盛冬雄【養父町】築田一紀【原古賀町】松永猛【立石町】池田弓雄【村田町】中島武雄【幸津町】中村郎寅【下野町】横山トミエ

◇二級表彰(八世帯)◇

【本町】朽木信夫【古野町】江頭藤雄【布津原町】重松正廣【田代本町】平川桂二【萱方町】林田健治【古賀町】居石國夫【立石町】野口長希【江島町】川崎良子

◇三級表彰(百五十六世帯)◇

【本町】高田宅一、寺崎善利、森山隆義、山本速、龍頭ヨシ子【元町】轟

木素心、久光サトエ、平井幹敏、福田和則【秋葉町】山津武夫、永澤スナ子【本町】高尾正善、齊藤秀隆、豊島恒文【本島栖町】佐藤砂江、西村佳佐史、堀光雄、鬼塚津由子、松本ミチコ【藤木町】緒方千代子、川崎悦子、小林敏子、樋口剛【今泉町】青柳征雄、久保山日出男、古賀保正、中野マツ、八坂フミヨ【真木町】齋藤勝敏、中島スミ子、原マス【高田町】野口俊子、野口ナカ、松隈ヒサヨ【東町】中山マサ子、古澤輝彦



健康家庭の表彰

【本通町】江崎毅【大正町】下田正志、初村保、山邊馨【古野町】下川丸夫、西山チトセ、和田芳明【鎗田町】大久保精二、久保山ミサヲ、佐藤勇雄、春田良弘、松田信恵、宮原善人【土井町】枝松アグル【布津原町】井辺静江、浦川真司、江頭武子、尾川忠幸、尊田義雄【京町】大浦カス子、徳原嘉大、高尾周一、杵村和子【宿町】井上ゆかり、浦川一男、平川繁次、平川侃、前田良子【田代昌町】小限タツエ、西山明【田代外町】井上重清、江藤ツマ子、大石芳和子

裕、谷口徳次郎、松尾シマノ、松尾克己、山田安夫、高山ミサヲ、牟田君代【田代本町】上村夏生、大田素観、廣重徹【永吉町】黒田政義、堤末義、舟木吉次【今町】戸田トヨ子、松永五郎、吉田昭【神辺町】佐藤巖、佐藤年男、三橋國武【萱方町】安達トミ子、今村定實、川越ウエノ、田中巖、長芳子、永野キヨミ、山田英子【古賀町】伊藤靖幸、田島光臣、樋口弘記、山本利若【加藤田町】末永博信、田中ヒデ子、今村晴義、高橋ノブ子【酒井西町】高尾興八【曾根崎町】岩見喜美、亀山尚也、瀬井トモエ、田岡アキエ【水屋町】重野正人、龍野健吾【飯田町】酒井好美、高尾ハルヨ【原町】福永敬次、毛利弘【姫方町】大内田京子、藤田ハスエ、藤本琢磨、前間齊三、前間次郎【桜町】大石英子、古賀馨、高松マズミ、山田傳【蔵上町】上野喜順、辻ハツヨ、松隈國吉【牛原町】立石利幸、山田恭子【山浦町】大島マツヨ、楠田匡、篠原十郎、平川鉄三、永瀬シズエ【山都町】久保山久雄【原古賀町】篠原林、廣瀬由江、江口清子【立石町】下川貝利、松本義廣、平山恵美子【江島町】森恒雄、渡邊スナ、上田照男、轉和弘【村田町】宇野ヨリ、古賀洋記、永松ミツヲ、森永宏、宮本英也【西新町】前間初次【儀徳町】古賀キクエ、真田勉幸、里山鉄雄、内田覺【西田町】志岐豪勇、水田隆彦【下野町】久富和子

県体

躍5
ラン
ク

総合4位



鳥栖西中学校グラウンドで行われた陸上競技

第43回県民体育大会が10月6日・7日の両日、鳥栖・三神地区で開かれ、鳥栖市では総合開会式をはじめ陸上、バレーボールなど13競技が行

われました。鳥栖市からは657人の選手が参加、郡市対抗の部で昨年より5ランク躍進し総合4位、町村対抗の部で鳥栖中学校区が4ランク躍

進して3位の成績を納めました。

大会初日、鳥栖西中学校グラウンドを予定していた総合開会式は、台風21号の影響で場所を中央公民館に移し、室内で開会。バスケットボール一般女子主将の草野啓子さん（桜町）の力強い選手代表宣誓、体育功労者21人の表彰などが行われました。翌7日は雨もあがり、競技のすべてが行われました。

鳥栖市の体育功労被表彰者は次のみなさんです（敬称略）。

【体育功労者】重松正信（田代大官町）井上清人（本通町）安原利率（山浦町）緒方勝一（布津原町）横尾正男（今泉町）古賀司郎（萱方町）柳田三郎（加藤田町）

鳥栖ライオンズクラブ30周年 ブロンズ像「偲」完成

彫刻でまちにうるおいをと、鳥栖ライオンズクラブが結成30周年記念事業の一つとして市民文化会館前に建設していた裸婦ブロンズ像が完成、10月16日に除幕式が行われました。

像は佐賀市在住の彫刻家・武藤三男氏（43歳）が昨年の第39回県展で最高賞の文部大臣奨励賞を受賞した作品「偲」で、高さ1m40cm、台座は赤みかげ石。

久留米市の100年公園に設置され

ている九州現代彫刻展大賞受賞作に続く「偲」シリーズの2作目。やさしさと思いやり、形の静と心の動をテーマにしたもので2か月間かけて

製作され、金色の表面は時間を経るに従って内部の銅が緑青を帯び、色が変化して重みが出てきます。



市民文化会館前で行われた除幕式

事業費は310万円。同21日に鳥栖基山農協会館で開かれた記念式典のなかで市へ寄贈されました。

一般寄付 市立図書館へ▽百
万円（開院二十五周年記念）▽荒木
外科医院（神辺町）▽集英社版世界
文学全集全八十八巻（十万円）▽荒
木靖生（神辺町）▽八月七日付。

寄付

■第11回鳥栖市長杯中学校軟式野球大会（10月13日・14日、市民球場）
①鳥栖西中学校②鳥栖中学校

■協会会長旗争奪鳥栖市ソフトボール大会（10月14日、鳥栖西中学校ほか。参加14チーム）
①曾根崎愛好会②インパルス

安
原
衛
隊
【一般男子】①相葉クラブ②目達
原自衛隊【一般女子】①田代②三田
川クラブ【壮年男子】①上峰②鳥栖
【婦人の部】①中原すみれ会②北茂

育館ほか）
■若楠国体記念第14回東部地区バレーボール大会（10月14日、市民体育館ほか）

スポーツ 大会成績

中（一年）大野法子（同一年）松田あかね（同一年）古賀友美（同一年）近藤茜（同一年）伊藤麻衣子（同一年）吉田典子（同一年）牟田佳子（同一年）松雪博子（基里中二年）倉田美紀子（同二年）古賀完治（同三年）松尾公美（鳥栖西中三年）森田千夏（同三年）永満佐智子（田代中二年）成富けいこ（同二年）

贈らない

求めない

受けとらない

11月は「3ない運動」推進月間

政治家（候補者や候補者になるうとする者、現に公職にある者）が、選挙区内の人（親族は除く）に寄付をすることは罰則をもつて禁止されています。また、寄付を求めることも禁止されています。

一般の社会生活でごく普通に行われているお祭りの寄付、餞別、お祝い、お見舞いなども寄付になります。

市選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会では、お金のかからない政治の実現と公正な選挙を確保するため十月二十三日、「3ない運動」推進を宣言しました。

市民のみなさんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

「3ない運動」推進宣言

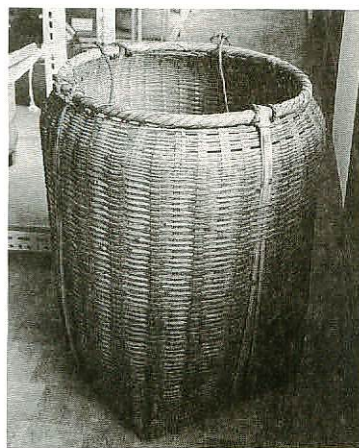
私達鳥栖市の有権者は、次の事項を推進し、贈らない、求めない、受けとらないことを宣言します。

- 一、候補者に寄付を求めることはいたしません。
- 一、候補者等からの花輪、供花、香典、祝儀等は受けとりません。
- 一、明るいきれいな選挙で住みよいまちにしましょう。

消えゆく民具 — 農耕用具編 —

⑬ 背負籠

現在は交通手段が発達し、速く、そして大量に物を移動させることができますが、50年ほど前まで、特に農作業では人力や畜力による運搬が大半を占めていました。人力による運搬には、手に持つ、籠や袋などを



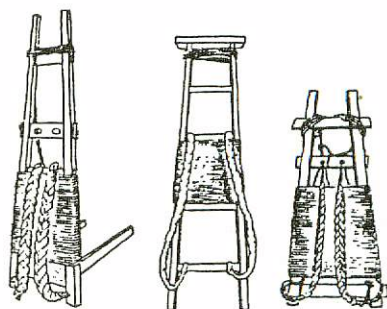
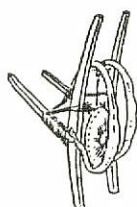
飯田町で使われていた桑摘み籠

腰にさげる、頭上で支える、籠や袋などを直接または棒につけて肩に担う、背負子または背負い梯子などで背中に背負う——などの方法があります。今回は肩に担う「畜」を紹介し

ましたので、今回は背負い運搬についてご紹介します。

背負い運搬は人力運搬の中で最も多く用いられた運搬方法で、その用具は背負籠、背負子、背負い梯子に大別されます。

背負籠は竹やカズラで円筒形や箱形に編んだもので、西日本では負籠（おいかご）、東日本では背負籠（しよいかご）と呼ばれています。桑などを摘んで入れるものは、そのまま



背負い梯子のいろいろ

桑の名をとって桑摘み籠ともいいます。写真の籠は飯田町で使われていたものです。腕を通す背負縄には分厚い布製の帯や麻で編んだものなどが使われていました。また、籠自体に直接装着せず、籠にショウゾクと呼ばれる半円形の細縄を作り付け、帯や縄状のもので背負う場合もあります。

背負籠は畜力による運搬ができな山間部で多く使われていました。

ポスター

コンクール

入賞おめでとう

●花とみどりのまちづくりポスター

- 「応募三百三十四点」県議会議長賞（鷺尾まいこ（鳥栖北小六年）上島かおり（基里中二年）▽市長賞（木寺恵美（旭小五年）森山めぐみ（鳥栖中二年）▽会長賞（岡部江（鳥栖小六年）上島いくよ（基里中一年））
- ▽議長賞（水流美登利（旭小一年）小林淑子（鳥栖西中二年）▽一等馬場果林（鳥栖小六年）福成悟（田代中二年）▽二等（森山秀幸（鳥栖小六年）下川奈美（鳥栖北小六年）中川原さと子（鳥栖西中三年）杉本千春（基里中二年）▽三等（有馬美紗子（鳥栖小六年）上島とも子（基里小四年）新田祐子（同六年）高田愛子（田代中二年）井原貴子（鳥栖中一年）西原真琴（鳥栖西中三年）▽入選（大迫涼子（田代小二年）松雪広美（同五年）轟木香織（鳥栖北小六年）古賀功一（鳥栖小五年）古賀千恵子（同五年）井上都（同六年）今福仁（同六年）手嶋麻美（若葉小六年）三谷恭子（同六年）西岡明子（同六年）渡邊有紀（麓小一年）安藤幸治（同五年）毛利洋子（同六年）水流由加利（旭小三年）山口るみ子（同三年）広尾綾（同五年）石橋由起（同五年）西原たかと（同五年）松原千恵（同六年）豊原智子（鳥栖

即位礼 正殿の儀

11月12日(月)は休み

天皇陛下の即位礼正殿の儀が11月12日(月)に行われますが、この日は休日となります。市役所をはじめ公共施設は国民の祝日と同じ取り扱いとなり、休みになります。

ただし、出生、死亡、婚姻など戸籍関係の届けは、守衛室の当直員が受け付けます。

◎休日救急医療センター＝当日の診療は行いません。なお、当日診療している病医院については、鳥栖・三養基地区域情報センター(☎32870)へお問い合わせ下さい。

◎ごみ収集＝当日のごみ収集は平常どおり行います。

駅前の放置自転車を撤去します

市は、JR鳥栖駅など市内4駅前自転車置き場の有効利用を図るため、自転車置き場に放置されている自転車を11月29日(木)に撤去します。

これに先立ち、11月19日(月)・22日(木)・26日(月)の3日間、自転車置き場の整理、指導を行い、放置されていると思われるものに警告書を張って注意を促します。

国民年金の請求は慎重に!

老齢基礎年金は65歳から支給されますが、希望すれば60歳から受けることもできます(＝繰上げ支給)。ただし、65歳未満で年金を請求した場合は、年齢に応じた支給率があり、65歳になってもこの率は元に戻りませんし、一生変わりません。

また、支給が遅くてもいい人は、支給開始を66歳以後に遅くし、増額された年金額を受けることもできます(＝繰下げ支給)。

例えば、60歳から年金を受けた人と、65歳から年金を受けた人の総受け取り額は、72歳の時点で65

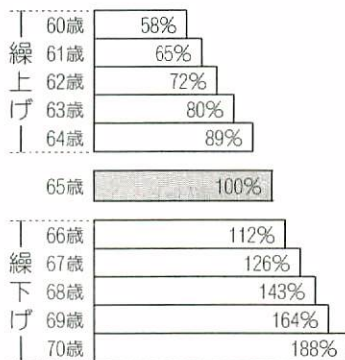
歳から受けた人の方が多くなり、その後は差が開く一方です。

繰上げ請求をすると、65歳前に障害者になった場合、障害年金は支給されません。また、過去に厚生年金の期間のある人は、60歳から受けられる特別支給の老齢厚生年金が支給停止になりますので、気をつけて下さい。人生80年と言われる今日、繰上げ請求をする場合はくれぐれも慎重に。

国民年金の保険料は納められましたか?

国民年金の保険料は毎月納めることになっていますが、納め忘れになっていることはありませんか。

保険料を納め忘れると、万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などが受けられないばかりか、将来、老齢基礎年金さえ受けられなくなります。そんなことにならないように、納め忘れの保険料がないかどうかもう一度確認し、納め忘れの保険料があれば、すぐ納めましょう。



※65歳で受ける年金額を100%として

なお、19日午後10時以後に、駐輪しているすべての自転車に確認書を取り付けさせていただきます。お心当たりのある方は、今すぐ自転車を引き上げて下さい。

詳しくは生活環境課公害・交通係

(☎3576)へ。

心配ごと相談所を開設しています

社会福祉協議会では、離婚、財産、住宅など悩みごと、心配ごとの相談

十一月十三日(火)午前10時正午、田代公民館。田代地区の幼児をもつ母親を対象に絵本づくりをします。会費三百円。子供が描いた四枚組みの絵(八切画用紙)を持参下さい。詳しくはおはなしぶんこ「ぐるんぱ」藤瀬栄子(神辺町☎0419)へ。

郷土誌「栖」17号が発売中
写真集(北部丘陵の野草、鳥栖の野鳥)▽人物郷土史(賀島兵介、平田大江、梁井幾太郎、八坂甚八)▽昭和初年の田代▽韓国史跡めぐりほか、郷土の歴史を満載。定価八百円。市内書店で取り扱っています。

鳥栖

基山

農業まつり

とき●12月2日①

ところ●鳥栖基山農協会館東側

米まつり同時開催

十一月二十三日(祝)午後一時半、市民文化会館。入場無料。鳥栖商業高校吹奏楽部四十人がアルルの女、アメリカングラフィティなどクラシックからポピュラーまでを演奏。

◆国民年金保険料の納付は便利な口座振替で!!

国際交流 フォーラム in 鳥 栖

日本の国際社会への貢献が求められているなかで、地方レベルでの草の根国際協力でのようなことがやれるのか、また、やっていくべきかを考えます。入場無料。

と き●11月22日(休)午後1時～5時
ところ●中央公民館ホール

基調講演●外務省国連局審議官・池田右二氏の「国際平和協力と地域での対応」

映学会●「我ら地球人——海外青年協力隊の現地での活動状況」

パネルディスカッション●

◎コーディネーター

佐賀新聞営業局長 吉野徳親

◎パネリスト

青年海外協力隊OB 緒方千幹

海外技術専門家 黒岩忠春

地球市民の会副会長 古賀武夫

佐大経済学部助教授

ラタナーヤカ・ピヤダーサ

保健婦メモ

生活習慣を
チェックしましょう

成人病とはどんな病気？

「成人病」は昭和30年に厚生省によって初めて使われた言葉で、40代からの壮年期に多い高血圧、脳卒中、心臓病、ガンなどの慢性病の総称です。

「花の中年」とも言われる40代は、脂の乗り切った働き盛りの年代です。しかし、個人差こそあれ年齢に伴う肉体の老化は避けられません。昔から男性の数え年42歳を大厄と言ひ、このころから成人病が忍び寄り、肉体的にも曲り角に立たされます。



成人病は、日ごろの悪い生活習慣が大きな原因と言われ、言い換えるなら習慣病とも言えます。毎日の生活習慣を点検し、日常の健



保健指導係長・垣内春子

康管理をしっかりと実行すれば、心身の健康は保たれるのです。

では、悪い生活習慣とはどんな生活を言うのでしょうか。チェックしてみましょう。

- ①片寄った食生活
- ②過食（塩、砂糖、動物性脂肪のとり過ぎ）
- ③深酒
- ④ストレス
- ⑤不規則な生活
- ⑥運動不足
- ⑦喫煙

気にかかる項目がありましたか。市が実施している健康診査の結果をみても、生活習慣の改善が必要な人が多かったようです。

頭では分かっている、なかなか実行が難しいのですが、正しい健康法を実践して、健康で、若さを保ち、成人病を予防しましょう。

太極拳健康教室

北京アジア大会開会式で集団演武が行われた太極拳。静かな体操・太極拳で健康維持、足腰の鍛錬を。老若男女どなたでも。練習は毎週土曜日午前10時～11時、鳥栖北公民館月会費千五百円。申し込みは普及指導員・永田啓子（田代外町）☎0095）へ。

盆栽・万年青・蘭の展示会

●盆栽・万年青展 十一月十五日（休）十六日（休）、市役所市民ホール。松、梅、五葉松などの盆栽百五十点、万年青二十種類六十点を展示。鳥栖盆栽会、鳥栖万年青会主催。
●寒蘭展 十一月十七日（土）十八日（日）、市役所市民ホール。寒蘭百五十点を展示。鳥栖蘭香会主催。

11月は
雇用保険
「さわやか受給」
推進月間
ルールを守って
正しい受給
ハローワーク
鳥栖
(公共職業安定所)

史跡めぐりハイキング
ブナ林を訪ねて

十一月十一日(日)午前八時半、鳥栖北公民館集合。九千部山のブナ林を訪ね歩きます。河内までのバス代、昼食、水筒、雨具、タオル、筆記用具などを持参下さい。詳しくは市教委社会体育課（☎3522）へ。

11月の納税

国民健康保険税
(6期分)

納期限●11月30日



人口

平成2年9月30日現在

総数 55,772 (-72)

男 26,553 (-39)

女 29,219 (-33)

世帯 16,545 (-3)

()内は前月との比較



水道の修繕

管工事協同組合
蔵上町 ☎35038

午後5時以降と日曜・祝日は次の当番店へ。

11月11日～20日/高倉工務店（原古賀町）☎4358/21日～30日/坂口組（曾根崎町）☎2408